

こんな県政でいいのでしょうか

オール与党
5期20年
の現知事

1 暮らしの悲鳴に冷ややか

2 不要不急の大型開発に熱中

✓ 暮らし応援を次々きりすて

- 保育料… 3人目から3,000円補助（3歳児未満）を2009年度から廃止（2008年度の予算は4,600万円程度）
- 重度心身障がい者医療費助成… 65歳までは無料なのに、65歳になったら病院窓口でお金を払うことになるのは石川県だけ。

✓ のと鉄道・能登線廃止、高校統廃合…

能登線存続を願う切実な声を聞かずに廃止（05年）。

✓ 子どもの医療費窓口無料化拒否 すでに36都府県で実施…

県議会で4度も請願が可決され、市町からの要望があっても、知事は「（窓口無料にすると）制度のありがたさが分からなくなる」などと強弁。

「多選」支えた反省もなしに…

出馬表明した現県議はこの3年間、原発推進、大型開発優先、暮らし破壊の知事提出議案にすべて賛成。「消費税増税中止」や「秘密保護法廃案」を求める県民の請願にも反対しました。同氏が副会長のグループは、国防軍創設、憲法改正などを掲げています。

「子どもが熱を出しても、病院に連れて行くお金がないので、何度『ごめんね』と謝ったか」（金沢市・女性）

✓ 河川改修すればダムは不要なのに 辰巳ダムの建設を強行

過大な洪水予想をもとに建設された総建設費は250億円。貯水による地すべりの危険性も指摘されています。
2013年の維持管理費は9,000万円も。



✓ 大企業コマツ1社のための 金沢港・大水深岸壁事業に247億円

大型船が入れるように海底を13メートルまで掘り下げて整備している大浜ふ頭岸壁横に、コマツ工場がつくられました。大型船の入港は年平均わずか4隻。
海底にたまる土砂を、将来にわたって掘り続けるのにも毎年数億の税金がかかります。

✓ 今度は霊峰・白山に トンネルを掘る 計画まで

小松市と岐阜県白川郷を結ぶ道路の建設費用は1,700億円、短縮はわずか17分… 1分短縮に100億円も使う道路を計画。



知事が変われば、石川がかわる 暮らし応援・地域経済再生を

公共事業費を全国水準なみにするだけで、年間90億円の財源が生まれます。
この財源があれば、子どもの医療費窓口無料化（3億3千万円）、小・中全学年で30人学級（74億円）、住宅リフォーム助成制度（秋田県では14億円）などはすぐに実現できます。

● 県民の会 20年一貫して願い実現に全力

「県民の会」は20年前に生まれ、県議会で唯一の野党・日本共産党が参加。県の水道料金引き下げの署名、予算要望などねばりよく運動し、35人学級、子どもの医療費助成の対象拡大、能登有料道路の無料化などを実現してきました。

木村よしのぶ

